

全国福祉高等学校長会主催
平成30年度 第1回 社会福祉・介護福祉検定

4 級 問 題

(50分)

◎指示があるまで開けないでください。

注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 問題数は150問です。解答時間は50分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、正しい文章であれば○、間違っている文章であれば×を解答欄に記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて監督の先生に連絡してください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

番号	問題
1	日本の人口は、第二次世界大戦後の1948年には約8,000万人であった。
2	日本の人口は高齢化の進行とともに、15歳未満の子どもの人口が減少している。
3	過疎地域を持つ自治体では、人口減少が急速に進み、小・中学校の統廃合や、公立病院の運営困難といった問題が起きている。
4	「限界集落」と呼ばれる地域は高齢化率が5割を超えている。
5	1985年の男女雇用機会均等法によって、職場での性別による差別は禁止され、男女の平等化が進んだ。
6	1980年代以降、日本国民の死亡原因第1位は心疾患である。
7	人々の生活とその環境を向上させる基本的概念としてADLがある。
8	夫から妻へ、妻から夫へという配偶者間での暴力をドメスティックバイオレンスという。
9	ノーマライゼーションとは、本人が本来内発的に持っている、生きていくための力に本人自身が気づき、発揮していくことである。
10	イギリスで1601年に制定されたエリザベス救貧法は、貧困の救済に関して、国家として本格的な対応をした初めての制度である。
11	イギリスで19世紀に制定された新救貧法は、労働できる貧民を、自活している労働者の生活水準以下に位置づけるという「劣等処遇の原則」を導入した。
12	1869年、日本に慈善組織協会(COS)が設立された。
13	ウィリアム＝ペバリッジは、社会の発展をはばむ5つの悪として、貧困、病気、教育、不衛生、失業をあげている。
14	1980年代のイギリスでは、サッチャー首相の行財政改革によって国営化の促進が行われた。
15	シーボームは「ケースワークの母」と呼ばれている。
16	1960年代にアメリカ全土に広がりを見せた公民権運動は、人種差別や女性差別を撤廃し、すべての人に平等の権利を与えようとする運動であった。
17	アメリカでは1973年にリハビリテーション法が制定され、障害者差別の禁止が明確に示された。
18	アメリカは、欧米諸先進国のなかで全国民を対象とする公的医療制度のない唯一の国である。

番号	問題
19	ノーマライゼーションの理念を提唱したのは、デンマークのバンク＝ミケルセンである。
20	ドイツでは、1994年に介護保険法が成立し、翌1995年から実施された。
21	UNICEF(ユニセフ、国連児童基金)は、世界各国の・地域における子どもの支援や救済活動推進するなど、国際的な支援事業などに携わっている。
22	石井十次は、わが国最初の知的障害児施設である孤女学院(現在の滝乃川学園)を設立した。
23	高木憲次は、わが国最初の身体障害児の入所施設である整肢療護園を東京に開設した。
24	1917年、岡山県知事であった笠井信一が創設した貧民救済制度は、濟世顧問制度である。
25	日本では1922年、労働者の健康保持を目的として、労働保険法が制定された。
26	日本では1929年に救護法が制定され、現在の生活保護制度の先駆けとなった。
27	福祉三法とは、1940年代後半に制定された生活保護法、児童福祉法、知的障害者福祉法である。
28	すべての国民が何らかの医療保険と公的年金に加入する、国民皆保険・皆年金体制が実現したのは1961年である。
29	社会保障給付費を「年金」、「医療」、「福祉その他」という3部門別の推移で見ると、現在は「福祉その他」が50%強で最も多い。
30	福祉事務所は、市町村のうち市及び特別区(東京23区)には必ず設置されているが、町村では任意の設置となっている。
31	保育の質を高めるために2003年から保育士の資格が法定化された。
32	児童相談所は、児童福祉法にもとづき市町村に設置されている。
33	ノーマライゼーションは、1950年代にスウェーデンでバンク＝ミケルセンを中心とした知的障害児を持つ親の会の運動から生まれた言葉である。
34	障害福祉サービスの自立支援給付は、介護給付、訓練等給付、補装具の3つに分けられる。
35	知的障害とは、「概ね18歳までに現れ、日常生活に何らかの特別な支援が必要な障害」と考えられている。
36	一般に高齢化率が7%を超えた社会を高齢化社会、14%を超えた社会を高齢社会という。

番号	問題
37	出生率が低下し、高齢化率が上昇していく社会を、少子高齢社会という。
38	高齢者の社会参加の具体的な活動として、老人クラブがあげられる。
39	介護サービスを利用する場合は、原則として介護支援専門員(ケアマネージャー)に介護サービス計画(ケアプラン)を作成してもらうことが必要になる。
40	軽費老人ホームへの入所は、市町村の措置の決定に基づいて行われる。
41	2012年9月、厚生労働省は「認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)」を公表し、認知症対策を総合的に推進することを方向づけた。
42	生活保護の8種類の扶助は、居宅で生活することを原則とし、すべて金銭給付により行われる。
43	生活保護の被保護世帯を世帯類型別に見ると高齢者世帯が約5割を占めている。
44	長年にわたる不適切な食生活や運動不足、喫煙などで起こる病気を生活不活発病という。
45	公的年金の給付は、老齢年金のみである。
46	援助関係を構築するには、援助者と利用者の信頼関係が基礎となる。
47	メッセージを伝える方法や手段は、会話や手紙、電話や電子メール、点字など、利用者の状態や障害の程度に応じた適切な方法や手段を工夫する。
48	サービス内容や利用手続きなどについて正確に伝えるために、法令の全文を読み上げるのは有効である。
49	援助者は言葉の背景にある思いや訴え、感情を理解し受け止める姿勢が必要である。
50	非言語的コミュニケーションは、言葉によって自分の気持ちを伝える方法である。
51	傾聴とは、相手の目を見て話の内容に応じてうなづく、相手の言葉を繰り返すことなので、援助者の表情や態度はあまり関係ない。
52	利用者を一人の人間としてありのままに受け入れる受容は大事であるが、一般的な価値観で間違っているときは否定することも必要である。
53	共感とは利用者に同情することである。
54	利用者の状況や気持ちを否定しないでありのままに受け止め、共有していくことが「受容」である。

番号	問題
55	認知症の高齢者に対しては、意味が分からない言動をした場合には、問題行動としてそのままにして様子を見る。
56	援助活動は、利用者ができないことに注目し支援を行う。
57	バイステックによるケースワークの7原則に留意して援助を行う。
58	集団援助技術(グループワーク)では、メンバーが安心して受け入れられるグループの形成に努める。
59	家族への援助として、親の会や家族の会などの当事者のグループ活動(セルフヘルプグループ)がある。
60	チームケアとは介護職が複数で支援に当たることである。
61	ボランティアは報酬をもらうことはない。
62	ボランティアセンターは市町村社会福祉協議会の中に設置されることが多い。
63	日本赤十字社は献血や病院・福祉施設の運営、災害時の救護活動などの国内活動のみを行っている。
64	社会福祉協議会(社協)は地域福祉を推進する中核組織として全ての市町村、都道府県に配置されている。
65	社会福祉は住み慣れた地域で、多くの人に支えられながら自立した生活を営む地域福祉が重要視されている。
66	心身の不自由が原因で社会生活上の困難を抱える人は、できるだけ自分の状態にあった施設などで生活することが望ましい。
67	子どもや心身に障害のある人が、自由に社会参加し、活動や交流の場を広げ、より良く生きようと願える社会にするには、物理的な障壁を取り除くことが最も重要である。
68	緩和ケアとは、がんにより終末期を迎えている患者を看取る医療である。
69	在宅で終末期を迎えるのは難しいので、最後は病院に入院するのが望ましい。
70	特別支援学校に在学する子どものうち肢体不自由児の割合が多い。
71	学校教育で、通級による指導は、ほとんどの授業を通常の学級で受けながら、障害の状態に応じた特別の指導を通級指導教室で受ける指導形態である。
72	離婚など夫婦関係や親子間の紛争は、簡易裁判所で調停または審判を行う。

番号	問 題
73	任意後見制度は本人の判断能力が不十分になる前に備えて、あらかじめ代理人と契約しておく制度である。
74	自らの意思を表明できない人に代わり、その権利や意志を代弁することを権利擁護という。
75	社会福祉士は、生活上のニーズを持つ人の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、関係者との連絡調整等を行う。
76	介護従事者は、一人ひとりをかけがえのない存在としてとらえ、向き合うことが基本となる。
77	QOLとは Quality of Lifeの略で、一般的に「生活の質」と訳される。
78	高齢者の支援の基本として、ノーマライゼーションの理念がある。
79	障害によって自らの意思や要求を十分に伝えられない利用者には、介護従事者主体の考え方のもと、利用者にかわって選択・決定をし援助することが望ましい。
80	1995年に定められた日本介護福祉士会倫理綱領は7項目からなり、利用者ニーズの代弁もその内容に含まれる。
81	高齢になると老眼や白内障により視力が低下し照明が暗く感じられたり、新聞などの細かい字の判読が困難になったりする。
82	高齢になると、聴覚では、低音部の聴力の低下が目立つ。
83	廃用症候群は、関節の拘縮、筋委縮、尖足や褥瘡(床ずれ)などの局所部分の機能低下だけに現れる。
84	認知症には、脳梗塞や脳出血を繰り返すことで生じる脳血管性認知症と、脳の神経細胞の萎縮や変性によるアルツハイマー型認知症がある。
85	認知症になっても暴言・暴行という行動にいたることは少ない。
86	レスパイトケアとは、障害児・者や高齢者に対する援助のことである。
87	コミュニケーションには、言葉以外にも、話すときのあいづちの打ち方、表情、視線、態度、姿勢、ふるまい、服装などの表現も含まれる。
88	介護従事者が利用者とコミュニケーションをとるための基本的態度として、利用者の話をよくきく傾聴や、利用者を受け入れる受容などがある。
89	四脚杖は、腕の力がある人向きの杖である。
90	ロフトランドクラッチは、腕の力がある人向きの杖である。

番号	問題
91	女性は、排せつ時に尿が前に回ることを配慮して、前部分に尿取りパッドや紙おむつを重ねて厚くする。
92	着脱動作の原則として、脱ぐ時は、麻痺や痛みのある場合、健側から先に脱がせ、患側は後から脱がせる。
93	入浴介護では、室内・脱衣室・浴室との温度差を少なくするように調整する。
94	介護過程には、アセスメント、課題の明確化、介護計画の立案、実施の4段階のプロセスがある。
95	介護過程の第1段階はアセスメントで、介護を実施する前に行う。
96	アセスメントは、介護に参加する介護従事者以外の社会福祉関連、医療、看護など他職種とも情報を共有して行う。
97	1998年にはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害、2010年には腎臓機能障害が新たに内部障害に含まれることとなった。
98	知的障害児・者の知的障害手帳は、知的機能レベルと日常生活における困難の程度を考慮し、都道府県知事により交付されている。
99	学習障害(LD)は、あることを学ぶことに困難があり、なおかつ学習能力全般の遅れがみられる。
100	精神障害者保健福祉手帳の障害等級は、1級から3級までである。
101	ユニバーサルデザインは、できる限り多くの人が年齢や能力の違いにかかわらず可能な限り使いやすい環境や製品のデザインをめざすという考え方である。
102	高齢者の家庭内事故の内容を見ると、浴槽内でおぼれる事故は目立って多くはない。
103	2006年12月には、ハートビル法と交通安全法を統合した「高齢者、障害者等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)」が施行された。
104	介護を必要とする利用者にとって福祉用具は、その人らしい生活を実現するための有効な手段のひとつである。
105	2005年の介護保険法一部改正により、高齢になっても健康を維持し、自立した生活が維持・継続できるよう介護予防サービスが提供されることとなった。
106	2000年に社会福祉士及び介護福祉士法が制定された。
107	高齢化が急速に進み国民の福祉サービスに対する需要も増大してくることに対応していくため、1993年に「福祉人材確保指針」が策定された。
108	介護福祉士などの資格を持ちながら福祉の現場で働いていない者を「潜在的有資格者」という。

番号	問題
109	介護従事者の離職率は他の産業よりも低い。
110	ものごとの判断や自分の生活を自分で選択し決定することを自己管理能力という。
111	介護を実践する人は、介護従事者と家族介護者に分けられる。
112	介護事業所で働く人の保有資格は介護福祉士の資格が一番多く、ついでホームヘルパー2級資格である。
113	介護保険の利用者は、介護の状態が年々、長期化・重度化し、身体的要因・心理的要因・家庭環境などが複合的にからみあった困難な生活課題を抱えている。
114	介護保険制度の導入により、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の3種類の施設サービスが提供されている。
115	ユニットケアでは、20名程度の高齢者がひとつのユニットを構成している。
116	介護保険制度は1997年から施行されている。
117	介護保険の要介護・要支援認定の申請先は市町村である。
118	介護認定審査会では、本人の診断書が必要である。
119	介護支援専門員は居宅サービス計画の作成をする。
120	介護認定審査会は申請をもとに、介護を必要とする状態区分を決定する。
121	在宅介護には医療的ニーズの高い利用者は減少している。
122	在宅介護には、介護期間の長期化、介護者自身の高齢化、一人暮らし高齢者の地域社会からの孤立化などの課題が存在している。
123	訪問介護など訪問系サービスの場合は、サービス提供の場が密室空間になるため、閉鎖的な関係を生じやすい。
124	訪問介護では、生活援助と身体介護、相談・助言を行うことになっている。
125	通所介護のことをデイケアサービスという。
126	短期入所は要介護高齢者などが一時的に介護老人福祉施設等を利用するサービスである。

番号	問題
127	在宅生活を支援する市区町村の相談窓口として2006年に地域包括支援センターが創設された。
128	短期入所のことをショートステイとも呼ぶ。
129	介護保険施設は「要介護1～5・要支援1・2」と認定された人が入所対象となる。
130	介護老人福祉施設は日常生活の自立が困難な要介護者に、看護・医学的管理のもと、日常生活サービスを提供して在宅復帰をめざす施設である。
131	養護老人ホームへの入所は、利用者と施設との直接契約で入所できる。
132	軽費老人ホームは、A型(食事提供等のサービス付き)、B型(自炊が基本)の2種類がある。
133	障害者総合支援法によるサービスには、大きく分けて自立支援給付と地域生活支援事業がある。
134	自らの意思で参加し、社会や個人に対して自分の出来る範囲で活動することをボランティア活動という。
135	近隣住民の自然発生的な助け合いのネットワークが期待できない都心部などでは、ボランティア活動を促進する仕掛けも必要となる。
136	ハインリッヒの法則とは、小さなミスは全て重大な事故につながることを示している。
137	リスクマネジメントとは、個々の介護従事者の努力によって行うため、組織として体制を整える必要はない。
138	介護施設利用者の多くは、危機回避のための(反射)行動が低下しており、骨折しやすい。
139	褥瘡は、介護従事者のミスによる介護事故である。
140	ヒヤリハットとは、事故が起こりそうな環境に前もって気付いた場合のことである。
141	介護事故による主な要因は、大きく①身体的②精神的③物理的の3つに分けられる。
142	低床ベッドは、介護者が利用者の協力を得て介護するのに適している。
143	利用者が、自力でベッドから降りられないようにベッド柵で囲むのは身体拘束にあたる。
144	防災対策は、施設管理者が責任を持って策定に関与するが、防災訓練をすることは義務づけられていない。

番号	問題
145	宿主に免疫力をつけて感染症の発症を予防するのが予防接種である。
146	ノロウイルスに感染した患者全体の5割以上が高齢者である。
147	結核は、近年でも高齢者の死因の1位である。
148	健康は、身体的、精神的だけでなく社会的に良好な状態とされている。
149	介護の職場では、夜勤等は昼間ほど介護作業の負担はない。
150	日常的に行う生活援助において介護従事者はポディメカニクスの介護技術のみを習得することが重要である。

受験番号							学校名						
クラス	年	組	番				氏名						

	解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		
1	○	11	○	21	○	31	○	41	○	51	×	61	×	71	○	81	○	91	×
2	○	12	×	22	×	32	×	42	×	52	×	62	○	72	×	82	×	92	○
3	○	13	×	23	○	33	×	43	○	53	×	63	×	73	○	83	×	93	○
4	○	14	×	24	○	34	×	44	×	54	○	64	○	74	○	84	○	94	×
5	○	15	×	25	×	35	○	45	×	55	×	65	○	75	○	85	×	95	○
6	×	16	○	26	○	36	○	46	○	56	×	66	×	76	○	86	×	96	○
7	×	17	○	27	×	37	○	47	○	57	○	67	×	77	○	87	○	97	×
8	○	18	○	28	○	38	○	48	×	58	○	68	×	78	×	88	○	98	×
9	×	19	○	29	×	39	○	49	○	59	○	69	×	79	×	89	×	99	×
10	○	20	○	30	○	40	×	50	×	60	×	70	×	80	○	90	×	100	○

①1～10の得点	②11～20の得点	③21～30の得点	④31～40の得点	⑤41～50の得点	⑥51～60の得点	⑦61～70の得点	⑧71～80の得点	⑨81から90の得点	⑩91から100の得点
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-------------

	解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄
101	○	111	○	121	×	131	×	141	×
102	×	112	×	122	○	132	×	142	×
103	×	113	○	123	○	133	○	143	○
104	○	114	○	124	○	134	○	144	×
105	○	115	×	125	×	135	○	145	○
106	×	116	×	126	○	136	×	146	○
107	○	117	○	127	○	137	×	147	×
108	○	118	×	128	○	138	×	148	○
109	×	119	○	129	×	139	○	149	×
110	×	120	○	130	×	140	○	150	×

⑪101～110の得点	⑫111～120の得点	⑬121～130の得点	⑭131～140の得点	⑮141～150の得点
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

①から⑮の合計

/150